

別紙

福祉サービス第三者評価の結果

1 評価機関

名称： 特定非営利活動法人環境・福祉事業評価センター	所在地： 長野県長野市南高田 2-5-16
評価実施期間： 令和 6 年 1 1 月 1 日から令和 7 年 3 月 1 7 日	
評価調査者（評価調査者養成研修修了者番号を記載） 0 5 0 3 0 1 B 1 6 0 2 4 0 5 0 2 8 2	

2 福祉サービス事業者情報（2025 年 1 月現在）

事業所名： （施設名）長野県西駒郷 駒ヶ根支援事業部わーく西駒		種別： 就労継続支援 A 型
代表者氏名：理事長 和田 恭良 （管理者氏名）所長 尾野 成彦		定員（利用人数）： 2 0 名(1 0 名)
設置主体：長野県 経営主体：社会福祉法人 長野県社会福祉事業団		開設（指定）年月日： 平成 2 3 年 4 月 1 日
所在地：〒399-4101 長野県駒ヶ根市下平 2901-7		
電話番号：0265-82-5271		FAX 番号：0265-81-1254
電子メールアドレス：nishikoma@nagano-swc.com		
ホームページアドレス：https://nagano-swc.com/nishikomago/		
職員数	常勤職員： 5 名	非常勤職員 3 名
専門職員	（専門職の名称） 名	
	生活支援員 1 名	
	職業指導員 2 名	職業指導員 3 名
	栄養士 1 名	
施設・設備 の概要	（部屋数）	（設備等）
	豆腐製造室 1 室 相談室 1 室	・ どんり焼き製造機器
	どんり焼き室 1 室 事務室 1 室	・ 豆腐製造設備、木綿豆腐製造機・豆腐冷却水槽
	食堂 1 室 更衣室 2 室	・ 手動式パンスライサー、ドゥコンディショナー
	作業室 1 室 便所 2 室	・ 西駒会館食器洗浄機、冷凍冷蔵庫
	倉庫 3 室 売店 1 室	・ 保冷車 1 台、運搬車 1 台

3 理念・基本方針

【法人の経営理念】 誰もが笑顔で輝く社会を創造します。 事業団は、障がいのある人もない人もひとりが生きがいを持ち、その人らしく輝いて暮らし続けることのできる社会を全力で創造します。 【法人の経営方針】 事業団は、利用者及び地域住民から信頼され、選ばれる法人を目指します。 ・ 事業団は、働き甲斐のある職場作りに努めます。

- ・自律経営基盤の確立を目指します。

【西駒郷事業方針】

- ・利用者本位の質の高いサービス提供に努めます。
- ・共生社会の実現に向けた地域の仕組みづくりを他団体と連携して推進します。
- ・職員個々の質の向上と働きがいのある職場を目指します。
- ・効率的で効果的な経営を目指します。

4 福祉サービス事業者の特徴的な取り組み

【特徴的な取り組み】

サービス提供方針

利用者と雇用契約を締結して生産性の高い就労活動を提供し、自立した経済生活を支援します。また、一般就労を目指す方には、必要な知識・技術の習得を目指します。

具体的サービス内容

- ・地域密着型、地産地消の推進（豆腐・豆乳を使った焼き菓子、食パン製造）
- ・地元産の大豆「ナカセンナリ」（濃度・糖度の高い品種）の利用
- ・地域貢献～地域見守りネットワークに積極的に参加（駒ヶ根市と協定）
- ・食品製造・ハウスキーパー業務

前年度平均月額賃金（工賃）91,659 円

公開している就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表の合計は 150 点である。

5 第三者評価の受審状況

受審回数（前回の受審時期）	7 回（令和 3 年 1 1 月）
---------------	-------------------

6 評価結果総評（利用者調査結果を含む。）

特に良いと思う点

地域に密着し、地産地消で継続就労を維持

「信州まめ匠」として、地元産の濃度・糖度が高い大豆「ナカセンナリ」を利用した特色ある豆腐・豆乳を使った焼き菓子、食パン製造販売を事業とし、併せて利用者を雇用し、生産性の高い就労活動の場を提供し、自立できる経済生活を支援している。商品は「駒天こだわり豆腐・厚揚げ」、「プリン、焼き菓子」等で豊富である。また、豆乳作りで生じる「おから」についてもクッキーに利用し無駄なく利用している。また就労継続支援 A 型の事業所として、10 名の利用者の雇用を維持し、工賃も 9 万円以上の賃金を支給し、スコア表の評価点も毎年向上させ継続就労を維持している点は特に良い点として評価できる。

地域見守り活動を兼ねた移動販売

パート職員による販売にて週 3 日日替わりで駒ヶ根市内の各地区に移動販売を展開している。市内の循環バスが廃止となったことをきっかけに、地域貢献の一環として、中山間地に住んでいる買い物弱者とされる方への支援と障がい者理解に繋げていくことを目的に実施している。また駒ヶ根市地域見守りネットワークに参加し、信州まめ

匠の移動販売をしながら市内の見守り活動の一環を担っている。地域や関係機関と連携を図り地域からも安心と信頼を得ている。

特に改善する必要があると思う点

中長期での収支計画の検討

西駒郷重点事業計画の一つに効率的で効果的な経営を目指すとして、「わーく西駒」の今後の事業展開については検討中である。「信州まめ匠」の豆腐等の製造部門は、製造設備により事業規模の制約があり当面の拡大は望めない状況である。パン製造で安定した販売先と需要があり、事業内容を改善し努力している。経営環境では、材料の大豆の値上がり、電気料やガソリン代等の値上がり、最低人件費のアップによる工賃の上昇がある。一方一般消費者への販売価格の転嫁は不透明な情勢である。設備も古くなっており、今後の長期の修繕費等の発生が予想される。中長期の収支計画を詳細に検討し、事業の持続性を検討することを推奨する。その上で、長野県、駒ヶ根市等の関係機関と福祉事業としての継続を検討することを期待する。

ピアサポーターの育成

多様なピアサポートの形態のうち、「当事者サービス提供者・ピア提供サービス」として、自らも障害や疾病等の経験をもち、それらの経験を活かしながら、対人援助の現場等で働き、障害や疾病等の中にある仲間（ピアのために支援やサービスを提供する「ピアサポーター」）を育成することを期待する。支援の現場の中に、自然な形での相互の関係性やつながりの機会を生み出す可能性も期待できる。

就労継続支援事業としての人材育成

就労継続支援事業 A 型の事業所として福祉分野のほかに、食品製造販売に関する高い専門性のある人材の育成が求められている。現在、食品衛生責任者等必要な人材があり、食品衛生法等の法令を遵守した製品を製造している。中長期を視野に、事業の継続性を維持する場合は、計画的な専門研修や人材の育成が必要と考えられる。現在の限られた職員体制の中で職員増は難しい面もある。運営規定では、栄養士が配置されている。規程で職務は利用者の心身の状況及び嗜好を考慮し、利用者の食生活全般の業務及び栄養指導を行う業務に限られている。施設入所支援や生活介護での委託事業者が提供する食事の食品衛生管理の検証できる専門知識を、「信州まめ匠」の食品製造部門に活かすことも考えられる。

一般就労への取り組み

就労継続支援事業所の利用から一般就労に移行を実現する利用者は、ここ数年限られている。その原因については、具体的な検証が必要である。どうしたら一般企業に就職できるであろうか。事業所での食品製造や清掃補助の必要な知識・技術以外の広い職種の習得や、自分で健康管理ができ、毎朝定刻に仕事を始められる生活習慣、多少嫌なことがあっても仕事を続けられる能力、周囲とのコミュニケーション能力、トラブルを起こさない等のスキルも求められる。しかし、一般就労の職種は、食品製造や清掃以外の職種への就労も考えられ、実際に一般就労してマッチングしないケースもあると思われる。6 カ月以上の職場定着を目指し、年間の計画的支援、適切なフォローアップ体制の確立等で加算を意識し一般就労の取組を強化することを期待する。

7 事業評価の結果（詳細）と講評

共通項目（別添 1）

内容評価項目（別添 2）

8 利用者調査の結果

アンケート方式の場合（別添 3 - 1）

9 第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント（別添 4）

（令和 7 年 3 月 17 日記載）

今回の福祉サービス第三者評価では、就労継続支援 A 型事業の受審をしました。

利用者アンケート及び職員への聞き取り、実際の活動場面のご見学をして頂く中で客観的立場からお気づきの点を挙げて頂きました。また、自ら強み、弱みをとらえ直す機会を頂いたことに感謝申し上げます。

今回の評価では、就労継続支援 A 型事業所としての「一般就労への取り組み」についてご指摘を頂きました。以前より、「わーく西駒」の運営をする中で一般就労への移行者が 0 人であることが課題として挙げられていました。就労に向けての取り組みとして、企業見学や利用者に向けた研修を行っているものの、支援者がより意識的に取り組まなければいけないと改めて実感いたしました。

利用者個々の思いや希望等を聞き取り、障害者就業・生活支援センター等の地域の支援機関との連携強化を図り、実現に向けて丁寧に取り組んでいきたいと思ひます。また、支援者間でも利用者一人一人の目指すものやどう取り組むか等の情報共有をし、可能な人については移行の促進を進めるよう統一した支援につなげていきたいと思ひます。

今回、評価頂いた内容をしっかり受け止め、「利用者が目的をもって働く場」となるよう改善の必要な部分についてはチームでしっかりとコミュニケーションをとり、支援の質の向上を図ってまいります。今後、より働きやすい職場、より相談しやすい職場となり、その上で一般就労に向けステップアップを目指していききたいと思ひます。